

2025年1月10日

各位

会 社 名 ビ ー ウ ィ ズ 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 森本 宏ー (コード番号:9216 東証プライム) 問合せ先 取締役副社長執行役員 飯島 健二 (TEL 03-6631-6005)

# 2025 年 5 月期第 2 四半期(中間期)の連結業績予想と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年7月11日に公表いたしました2025年5月期第2四半期連結累計期間(2024年6月1日~2024年11月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。また当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月期通期の連結業績予想を修正することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

### 1. 2025年5月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異

(2024年6月1日~2024年11月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	19, 900	1, 380	1, 370	930	66. 04
今回実績値 (B)	18, 390	855	848	560	39. 75
増 減 額 (B-A)	△1,509	△524	△521	△369	_
増 減 率 ( % )	△7. 6	△38. 0	△38. 1	△39.8	_
(参考) 前期第2四半期実績 (2024年5月期第2四半期)	19, 339	1, 403	1, 395	958	68. 75

## 2. 差異の理由

2025年5月期第2四半期連結累計期間の実績は、期初時点での計画に対して、スマートライフ分野(金融、情報通信、流通)は計画通りの結果であったものの、公共分野における想定外の縮小があったことや、新規案件の受注の遅れが生じたことによって、前年より実行してきた成長投資による固定的なコスト負担を吸収しきれず、売上高及び各段階利益において前回公表の連結業績予想を下回る結果となりました。

# 3. 2025年5月期通期連結業績予想の修正 (2024年6月1日~2025年5月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	42,000	3, 200	3, 180	2, 180	154. 79
今回修正予想(B)	37, 100	1, 450	1, 440	960	68. 12
増 減 額 (B-A)	△4, 900	△1,750	△1,740	△1, 220	_
増減率(%)	△11.7	△54. 7	△54. 7	△56. 0	_
(参考) 前期連結実績 (2024 年 5 月期)	38, 253	2, 543	2, 527	1, 833	131. 15

### 4. 修正の理由

2025年5月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績動向等に加えて、足元のコンタクトセンター・BPO事業の受注状況を踏まえ、修正いたします。

下期の業績につきましては、上期に発生した公共案件の減少が継続する見通しである他、期初計画において 見込んでいた特定業界での新規案件の受託見通しについて、足元の状況を踏まえ保守的に見直しております。 また営業費用については、期初計画で見込んでいた下期投資計画について可能な範囲で見直しを行っているも のの、売上高の減少によって、前年以降で実行済みの成長投資による固定的なコスト負担が重い状況が上期か ら継続する見通しであることから、各段階利益のいずれも、前回公表の数値を下回る予想としております。 なお、配当予想につきましては、前回公表の予想数値どおり1株当たり77円を予定しております。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上